



## 「いちほまれ」ネクストステージ躍進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	福井米戦略課	課長名	角内 宏幸	
事業主体		ふくいブランド米推進協議会			事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度 R5 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年)	R7 年度	
事業実施方法		負担金										
補助率		県1/2、10/10										
福井県長期ビジョンにおける位置付け		分野	[ 2 成長を創る(産業力) ]		関連する県の計画等		[ 次世代へつなぐ、希望あふれるふくいの食・農・環境計 ]					
[解決すべき問題・課題] ・卸売業者や米穀専門店での評価は高いが、全国での消費者認知度の向上が必要 ・販売店舗数が昨年比30%増加しているが、店舗あたりの販売量拡大や既存系列量販店の店舗数拡大の余地がある ・米消費拡大運動の推進のために、米食の有効性について普及する必要がある						[問題・課題を表す客観的データ] いちほまれ販売店舗数 2,400店舗 いちほまれ買取価格 14,000円/俵 いちほまれ都市圏認知度 30%						
[事業目的] 「いちほまれ」は本格生産・販売開始当初から、販売エリアや販売店舗数を拡大するとともに、ブランド米としての認知度向上を図ってきた。新たに策定された第3次いちほまれブランド戦略では、販売価格上昇と生産量拡大の両立を基本方針とし、高価格販売店舗と連携した販売を展開して全国的なトップブランドとしての地位												
[事業内容] (1) CMタレント露出拡大によるPR ・年間契約による春夏期プロモーションを展開 (2) CMと相乗効果のある認知機会創出 ・費用効率の高いインターネット広告出稿(TVer、YouTube) ・OOHの強化 (3) 北陸新幹線開業を契機とした中食・外食における利用促進 ・県内新幹線駅における広告掲出 ・新弁当業者、飲食店、宿泊施設等とのタイアップ (4) 高価格帯での販売および販売量の拡大 ・マネキン推奨販売強化による高価格販売店舗の拡大 ・全国規模量販店での販売促進企画支援 (5) 消費者に響く情報発信と米食の普及 ・テレビCM放映 ・米消費拡大活動の展開												
[受益者] 県内米生産者						[想定される受益者数] 18,000人						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 「いちほまれ」トップブランド確立事業 (実績) ・首都圏や関西・中京圏を中心に販路を拡大し、CMや全国ネットのテレビ番組での放送をはじめ、様々な機会を捉えて「いちほまれ」のおいしさを全国に発信した。 ・販売店舗が2,200店舗まで拡大した。					関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 「いちほまれ」生産対策事業 (役割分担) 生産対策					
市町との連携状況						他県の状況	・山形県 山形「つや姫」「雪若丸」ブランド化推進事業 ・新潟県 新潟米ブランド強化事業					

## 「いちほまれ」ネクストステージ躍進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	福井米戦略課	課長名	角内 宏幸				
事業主体	ふくいブランド米推進協議会				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業 開始 年度	R5 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度			
事業実施方法	負担金												□ 法定受託事務	□ 補助金	■ その他
補助率	県1/2、10/10														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等									
予算額	190,000				190,000										
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>															
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由								
当初予算額の推移		120,000	300,000	199,420	200,000	190,000	・既存のCMをリメイクすることで、CM製作費を削減するため減額								
2月現計予算額の推移		120,000	300,000	199,420	200,000										
決算額の推移		120,000	300,000	199,420											
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ R3年度は、CM放映回数の倍増、主要卸業者への営業強化による増額</li> <li>・ R4年度は、CM放映エリアの拡充および全国量販店での販売促進企画による増額</li> <li>・ R5年度は、CMと相乗効果のある認知機会の創出と全国量販店での販売促進企画による増額</li> </ul>													
[成果指標等の推移]															
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	生産量 (トン)	(目標)		(7,000)	(8,000)	(10,000)		(12,000)	R7年度の生産量1.2万トン						
		実績	5,000	6,000	7,000	8,000									
活動指標	いちほまれを販売する店 舗数(店)	(目標)	(1,200)	(1,700)	(2,200)	(2,400)	(2,800)	(3,200)	R7年度の販売店舗数3,200店舗						
		実績	1,216	1,700	2,243	2,400									
[事業の評価]															
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いちほまれ生産量8,000トンを達成</li> <li>・ 販売店を157店(累計2,400店)開拓し、活動指標も達成</li> <li>・ R5.11に実施した消費者認知度が30%(前年比+4%)に向上した。</li> </ul>				CMタレントとの年間契約を実現し、年間を通して露出拡大をし消費者認知度を高めるとともに、全国量販店で、新たに夏キャンペーン等販売企画の実施により、取扱店舗数および販売量を拡大する。				□ 拡充	■ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額				
								□ 継続	□ 休止	□ 完了	10,000				
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他					

## 福井県産米販売強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	福井米戦略課	課長名	角内 宏幸	
事業主体	福井県農業協同組合、越前たけふ農業協同組合				事務 区 分	■ 自 治 事 務  □ 法 定 受 託 事 務	事業 区 分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	補助									経過年数		
補助率	県1/2									5 年		
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 2 成長を創る (産業力) ] 政策 [ 5 農林水産業の力でふくいをブランドアップ ]				関連する県の計画等		[ 次世代へつなぐ、希望あふれるふくいの食・農・環境計画 ]					
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和6年6月末民間在庫量の見通しは186万トン</li> <li>・ 米の取引価格は向上したものの、資材・エネルギー費を中心に生産コストの高騰で生産者の所得が減少</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主食用米の需要量は10万トン/年ペースで減少し、令和5/6年の消費量(推計値) 680万トン</li> <li>・ R4年農業生産資材価格指数:116.6 (R2=100) R3年比: 肥料+27.4%</li> </ul>						
[事業目的]												
福井県産米の主要な流通先である関西・中京圏を中心とした販売先確保と価格維持のための販売促進活動を強化する。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>○情報発信力の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福井県産米のキャンペーン展開</li> </ul> </li> <li>○営業力の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 販売促進グッズの作成</li> <li>・ 卸業者と連携した販促活動の実施</li> </ul> </li> </ul>												
[受益者] 県内米生産者						[想定される受益者数] 18,000人						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井県産米販売強化事業 (実績) 新米時期を中心とした県産米キャンペーンを支援し、有利販売を推進したほか、米穀卸業者の取引のある系列店におけるクローズドキャンペーンや専用袋作成、マネキン推奨販売等を実施し、福井県産米のPR・販売量向上を図った。					関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 「いちほまれ」ネクストステージ躍進事業 (役割分担)  「いちほまれ」の知名度向上を目指した販路確保・PR対策					
市町との連携状況						他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新潟県 新潟米ブランド強化事業 107百万円 (R4)</li> <li>・ 富山県 「富富富」戦略推進事業 82百万円 (R4)</li> <li>・ 石川県 いしかわの米消費拡大推進事業 50百万円 (R4.6補)</li> </ul>					

## 福井県産米販売強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	福井米戦略課		課長名	角内 宏幸	
事業主体	福井県農業協同組合、越前たけふ農業協同組合				事務区分	■ 自治事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	R2 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	R7 年度
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	県1/2								<input type="checkbox"/> その他		5 年		
区分	事業費		国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等					
予算額	28,000						28,000						
[予算額の推移等]												(単位：千円)	
区分			2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移			27,800	27,800	27,000	28,000	28,000						
2月現計予算額の推移			27,800	27,800	27,000	28,000							
決算額の推移			25,852	27,800	27,000								
前年度までの主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区分			2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	米産出額(億円)	(目標)	(314)	(316)	(318)	(320)	(320)	(320)	(320)	次世代へつなぐ、希望あふれるふくい食・農・環境計画			
		実績	288	236									
活動指標	オープンキャンペーン実施回数(回)	(目標)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	福井県産米の販売・PRにつながるキャンペーンの実施			
		実績	1	1	1	1							
[事業の評価]													
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価					
福井米キャンペーン応募実績 R5：80,481件 募集期間9月1日～12月31日  オープンキャンペーンは目標どおり開催した。				米卸業者と連携した販売促進キャンペーン、販売促進グッズの作成の継続に加え、新型コロナウイルス流行下で実施できなかった卸業者対象の商品説明会、試食販売等の店頭での販売促進を実施する。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

# 「香福の極み 越前蕎麦」全国発信事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	福井米戦略課	課長名	角内 宏幸					
事業主体	県、福井そばルネッサンス推進実行委員会				事務 区 分	■ 自治事務	事業 区 分	■ 実行予算	事業 開始 年度	R6 年度	事業終了 予定年度 (見直し年)					
事業実施方法	直営、補助			□ 法定受託事務								■ 補助金	□ その他	R6 年度 経過年数	1 年	R8 年度
補助率	県1/2、1/3															
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 2 成長を創る(産業力) 政策 [ 5 農林水産業の力でふくいをブランドアッ ]				関連する県の計画等	[ 次世代へつなぐ、希望あふれるふくいの食・農・環境計 ]										
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]										
・日本一高い評価（「そばがおいしい都道府県 1位」「おいしいそば産地大賞2020、2022 2連覇」）を得ているが、そば処のイメージは低い ・他県産との差別化を明確にしたPR対策が必要						首都圏などを中心としたそば処のイメージ認知度調査 福井県9位（1位 長野県） よく知っているそばのブランド 越前おろしそば10位（1位 信州そば） （福井米戦略課調べ）										
[事業目的]																
本県のそばの魅力を県内外に強力にPRするとともに、県産そばの消費拡大を目指す。																
[事業内容]																
1 PR対策 ○県外へのPR ①福井そば博（R6開催）の企画検討 ②県外でのふくいそばPR 首都圏で開催されるイベントでそば処福井県やそばグルメ博の開催をPR ○モバイルスタンプラリーの実施 ③県内観光地や県内外認証店と連携し実施 ふくいそばOnlineを活用し、県内観光地や県内外認証店と連携したスタンプラリーを実施 ○ブランド推進 ④ブランディング・認証店の拡大 全国に向けて「ふくいのそばは日本一おいしい」のイメージ定着を目指す																
[受益者] 県内そば生産者、実需者（そば店等）						[想定される受益者数] 1,550経営体										
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふくいそばの魅力全国発信事業 （実績） 首都圏で開催される食のイベントに出店し県産在来種そば粉を使用したそばのふるまいを行ったほか、福井駅前で全日本素人そば打ち名人大会・そば祭りを開催し、県内外で県産そばをPRした。				関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふくい農林水産グルメイベント開催事業 （役割分担） 福井そば博2024の開催経費								
市町との連携状況		・福井市（嶺北連携中枢都市圏）と連携し、県産そば使用店への誘客を促進するためのモバイルスタンプラリーを実施 ・福井市、大野市、勝山市、越前市、坂井市、永平寺町、池田町、南越前町と連携し、全日本素人そば打ち名人大会を開催				他県の状況										

## 「香福の極み 越前蕎麦」全国発信事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	福井米戦略課	課長名	角内 宏幸			
事業主体	県、福井そばルネッサンス推進実行委員会				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	R6 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R8 年度
事業実施方法	直営、補助					□ 法定受託事務			■ 補助金					
補助率	県1/2、1/3					□ その他								
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	23,691				23,691									
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由								
当初予算額の推移					23,691	令和6年の新幹線開業に向けて、県外を中心としたイベント開催などにより、福井県産在来種そばのPRの強化およびそばを活用し、県内へ誘客していくための旅行企画の推進のための増加								
2月現計予算額の推移														
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	県産玄そば使用量の増(t) (目標)	(182)	(200)	(220)	(220)		(220)	「おいしい福井県産そば使用店」認証店での年間玄そば使用量						
	実績	165	210	198										
活動指標	スタンプラリー実施回数 (目標)	(1)	(1)	(1)	(1)		(1)	モバイルスタンプラリーの実施						
	実績	3	3	2										
[事業の評価]														
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「香福の極み 越前蕎麦」認証店 137店舗</li> <li>・モバイルスタンプラリー 全2回発行スタンプ数 9,175個 (R4比+3,460)</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・新幹線開業を見据え、県外から誘客するため、福井そば博2023の実施を踏まえ、福井そば博2024の企画検討や、ふくいそばのキャッチコピーである「香福の極み越前蕎麦」のPRを実施する。</li> </ul>				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

# ふくい農林水産グルメイベント開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	福井米戦略課	課長名	角内 宏幸	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R5 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	委託			経過年数					2 年			
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 2 成長を創る (産業力) ] 政策 [ 5 農林水産業の力でふくいをブランドアッ ]				関連する県の計画等		[ 次世代へつなぐ、希望あふれるふくいの食・農・環境計画、第4次ふくいの食育・地産地消推進計画 ]					
[解決すべき問題・課題] ・各市町で食のイベントは多数開催されているが、県全体の食や農に関する施策を広くPRするイベントは少ない。 ・若い世代は食に関する知識や意識、実践面で他の世代より関心が低いため、近い将来自立した食生活を送ることになる高校生を対象に「食を選択する力」を身に付けることが重要。 ・福井県産を優先的に購入する人の割合が減少しており、県内の農林漁業者を応援するため、福井県産を積極的に選択する動機づけが必要。						[問題・課題を表す客観的データ]  ○食育・地産地消に関するアンケート結果 (まるごとフェスタ会場にて実施) 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている若い世代の割合 50.0% (令和4年度) ※全世代69.5%						
[事業目的]  新幹線開業により増加が見込まれる観光客に対し、「香福の極み 越前蕎麦」の認知度向上および消費拡大を図るため、福井そば博を開催する。												
[事業内容] ◇福井そば博2024 新幹線開業に伴い、県内に加え県外へのPRも行う目的で福井駅前を実施 ○嶺北会場 (想定会場：福井駅前) ・ふくい食と農の博覧会と連携開催 ・内容：福井の食・食文化や農林水産業を知り、学び、体験できるような企画を実施することで、来場者の食・農への興味・関心を醸成する (物販、料理の販売、体験企画、ステージイベント 等)												
[受益者] 県内外そば打ち愛好会、そば店						[想定される受益者数] 30団体						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 「香福の極み 越前蕎麦」全国発信事業 (役割分担)  福井そば博2024の企画検討と出店店舗誘致				
市町との連携状況						他県の状況						



## ふくい農林水産グルメイベント開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	福井米戦略課	課長名	角内 宏幸	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R5 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	委託					□ 法定受託事務						
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	17,122				17,122							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移					10,062	17,122	出店ブース数の増加					
2月現計予算額の推移					10,062							
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	販売金額（千円）				(8,400)	(24,750)						
					6,600							
活動指標	出店ブース数				(12)	(30)						
					14							
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価				
・ふくい食と農の博覧会との連携開催による相乗効果を狙い、「福井そば博2023」を11月18日、11月19日に開催。 ・1日目が荒天で気温も低かったため、来場者や飲食数が伸びず、販売金額が目標に届かなかった。				・荒天や気温の低さも考慮した会場設備やメニューの工夫等により、多くの方が楽しめるイベントとなるように内容を検討する。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 九頭竜川下流域水資源利活用推進協議会負担金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	福井米戦略課	課長名	角内 宏幸	
事業主体	九頭竜川下流域水資源利活用推進協議会				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R8 年度
事業実施方法	負担金											
補助率	定額											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 2 成長を創る (産業力) ] 政策 [ 5 農林水産業の力でふくいをブランドアップ ]				関連する県の計画等		[ 次世代へつなぐ、希望あふれるふくいの食・農・環境計画 ]					
[解決すべき問題・課題] 北陸新幹線福井・敦賀開業が予定され、本県への注目度が高まる中、時期を逸せず九頭竜川下流域で生産される農産物を県外消費者・実需者に売り込む必要がある						[問題・課題を表す客観的データ] 青果物の県内主要市場における占有率 12.6% (令和4年 福井市中央卸市場年報 年次別取扱い高表 2022)						
[事業目的] 九頭竜川パイプライン受益地区で生産された高品質・良食味な米や園芸作物を県内外に広くPRし、生産拡大や販売促進につなげる。												
[事業内容] (1) 受益地産食材のPR ○九頭竜川イベント協賛として受益地産食材の提供 ・ イベント参加者へのおにぎり配布 ・ 副賞として坂井産米の提供 ○ゆりの里での食材フェスで受益地産食材を販売 ・ オリジナルレシピの弁当の販売  (2) 鳴鹿の水のイメージアップ ○県内直売所へのパンフレット設置 ○ゆりの里イベント時に受益地産米の配布 ○鳴鹿大堰、用水の視察対応 ・ 見学者へのおにぎり配布 ・ 掲示物の更新、配布物の増刷												
[受益者] パイプライン受益地区の生産者						[想定される受益者数] 5,390人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況	・ 坂井市、あわら市との共同イベント					他県の状況						

## 九頭竜川下流域水資源利活用推進協議会負担金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	福井米戦略課	課長名	角内 宏幸		
事業主体	九頭竜川下流域水資源利活用推進協議会				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R8 年度
事業実施方法	負担金					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金				
補助率	定額								■ その他				
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	3,500				3,500								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		5,000	5,000	5,000	5,000	3,500	令和5年までの活動で受益地生産米の販路開拓が完了し、関西量販店において定着させるための販売促進活動が完了したと判断したため、県内での販売促進強化にシフトするため減額						
2月現計予算額の推移		5,000	5,000	5,000	5,000								
決算額の推移		5,000	5,000	5,000									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	県外出荷6品目の産出額(億円) (目標) 実績	(26) 26	(30) 25	(31) 26	(32)	(32)	(32)	(32)	「新福井の農業基本計画」目標 R5 32億円 ミディトマト、サトイモ、らっきょう、とみつかんしょ、福井梅、越前水仙				
活動指標	県内・県外でのイベント・キャンペーン実施回数 (目標) 実績	(2) 2	(2) 4	(2) 1	(2) 4	(2)	(2)	(2)					
[事業の評価]													
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価					
・ミディトマト、とみつかんしょ、福井梅では目標を達成 ・サトイモ、ラッキョウは産出額を拡大したが、JA出荷から個人販売への切替等があり目標には届かず、越前水仙は天候により開花時期が早まり、出荷量が減少したことから目標の7割程度にとどまった。 ・農産物直売所でのPRが不十分であった。 関西量販店での坂井産米販売量 (令和5年10月時点) 令和2年産 126トン、令和3年産 315トン、令和4年産 421トン				販路開拓について、県内での活用を強化する方向にシフトする。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	1,500		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

## 食と風土を楽しむソバ景観づくり推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	福井米戦略課		課長名	角内 宏幸
事業主体	県（委託）				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R6 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営											
補助率	-											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 2 成長を創る (産業力) ] 政策 [ 5 農林水産業の力でふくいをブランドアップ ]				関連する県の計画等		[ ]					
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ふくいチャレンジ人材塾において、福井を実感させる景観づくりを調査、提言</li> <li>・ 沿線景観の観光誘客へ活かすため車窓から見える農地を活用</li> <li>・ 駅が所在する沿線市町においては、下車後の観光拠点への誘客を検討</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北陸新幹線がR6.3に開業予定だが、整備新幹線は全線に2mの防音壁が設置</li> <li>・ そば作付け面積が横ばいから微減傾向 (R2:3,400ha→R5:3,300ha)</li> <li>・ 越前たけふ駅の周辺観光拠点への導線距離は約2km</li> </ul>						
[事業目的]												
北陸新幹線開業にあわせ、観光や食文化の体験に結びつくインパクトある風景を創出するため、ソバによる風景づくりを行う生産者を支援する。												
[事業内容]												
○風景づくりへの取組支援 ・ 概ね10ha規模のまとまりあるソバ畑を沿線市町で創出 (坂井市、鯖江市、越前市) 積算：10千円×97.9ha+事務費1,230千円×3市												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況	取組規模の確保 事業実施予定の3市においては、風景づくりの取り組みとあわせ、誘客につながるPR、イベント、来県者アンケート等を実施					他県の状況						

## 食と風土を楽しむソバ景観づくり推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	農林水産部	課名	福井米戦略課	課長名	角内 宏幸			
事業主体	県（委託）				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開 始 年 度	R6 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営													
補助率	-													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	13,480					13,480								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移						13,480								
2月現計予算額の推移														
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	ソバの生産量 (目標) 実績					(1,900)			次世代へつなぐ、希望あふれるふくい食・農・環境計画					
活動指標	沿線市町におけるソバを 活用した景観づくりの取 組地点数 (目標) 実績					(3)								
[事業の評価]														
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価						
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## 「いちほまれ」生産対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	福井米戦略課	課長名	角内 宏幸	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 2 成長を創る (産業力) ] 政策 [ 5 農林水産業の力でふくいをブランドアップ ]				関連する県の計画等	[ 次世代へつなぐ、希望あふれるふくいの食・農・環境計 ]						
[解決すべき問題・課題] ・食味ランキング「特A」評価の継続した獲得 ・資材価格高騰や米価低迷を受けても所得が確保できる低コスト・多収技術の確立 ・さらなる面積拡大に伴う生産者数の増加						[問題・課題を表す客観的データ] ・令和4年産食味ランキング評価いちほまれ「特A」 ・十分な所得が確保できる単収(8.5表/10a)以上の生産者は全体の57% ・令和5年産いちほまれ生産者数 497人(担い手411名、一般86名)						
[事業目的] 「いちほまれ」を全国トップクラスの評価を継続的に得ながら生産拡大していくため、技術課題の短期間で解決する指導体制の整備、実証圃の設置、プライドを持って生産にあたる意識の醸成を進める。												
[事業内容] ○高品質・高付加価値・高所得を満たす生産拡大 (1) 食味品質向上実証圃の設置 (2) 収益最大化実証圃の設置 環境変化による減収要因への対策 (3) いちほまれ生産推進大会の開催 (4) 生産圃場の看板を配布 (5) 生産力を養う技術研修会の開催												
[受益者] 県内米生産者						[想定される受益者数] 18,000人						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 「ポストこしひかり」生産対策事業 (実績) ・10系統から1系統(いちほまれ)を選抜 ・栽培マニュアル作成 ・H29年度 生産者131名、栽培面積120ha、生産量600t					関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 「いちほまれ」ネクストステージ躍進事業 (役割分担) 「いちほまれ」の知名度向上を目指した販路確保・PR対策				
市町との連携状況						他県の状況		・山形県 山形「つや姫」「雪若丸」ブランド化推進事業 123百万円(R4) ・新潟県 新潟米ブランド強化事業 107百万円(R4) ・富山県 「富富富」生産振興対策事業 725万円(R4)				

## 「いちほまれ」生産対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	福井米戦略課	課長名	角内 宏幸		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 ■ 農林水産部 ■ 農林水産部 ■ 農林水産部		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営												
補助率	—												
区分	事業費		国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	10,324					10,324							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		20,068	7,185	6,908	7,219	10,324	環境変化による減収要因の対策に新たに取り組む必要が生じたため 穀物検定協会による食味官能試験の単価が上昇したため						
2月現計予算額の推移		7,668	7,185	6,908	7,219								
決算額の推移		6,783	6,565	5,924									
前年度までの 主な増減理由		令和3年度より、特別栽培を拡大するために必要な機械導入経費を支援を廃止											
[成果指標等の推移]													
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	いちほまれ一等米比率 (%)	(97)	(97)	(97)	(97)	(98)	(98)	(98)	つや姫の一等米比率98% (H29~R4平均)				
	実績	96	98	95	97								
活動指標	いちほまれ生産量 (t)	(5,000)	(6,000)	(7,000)	(8,000)	(10,000)	(10,000)	(12,000)	H30 本格生産販売開始 (生産・販売量はふくいブランド米推進協議会で決定)				
	実績	5,000	6,000	7,000	8,000								
[事業の評価]													
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価					
いちほまれの一等米比率 96.3% (R5年産) を達成 研修会やマニュアルを整備し生産者497名を確保 (R5年産)				環境変化による減収要因の対策に新たに取り組む				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

## 福井米穀集約化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	福井米戦略課	課長名	角内 宏幸		
事業主体	福井県農業協同組合					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R5 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	補助												
補助率	県1/2												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 2 成長を創る (産業力) ] 政策 [ 5 農林水産業の力でふくいをブランドアップ ]					関連する県の計画等		[ 次世代へつなぐ、希望あふれるふくいの食・農・環境計画 ]					
[解決すべき問題・課題] いちほまれの生産面積拡大 (令和7年度 主食用水稲の1割) 輸出米シャインパールの品質の一元化・輸送の効率化						[問題・課題を表す客観的データ] ・いちほまれの生産面積 (R5 1,600ha、R6目標 2,000ha) ・主食用水稲面積 (R5 21,500ha) ・シャインパール生産面積 (R5 25ha、R6目標 130ha)							
[事業目的] 福井米の新たな販路確保に向けた高品質米の安定供給を実現するため、産地間の米の輸送・集約モデル実証および、令和6年度については、輸出用米シャインパールの集約拠点の整備を支援する。													
[事業内容] ○産地間の米の輸送・集約モデル実証 地区外からの生粳での輸送・集約  ○輸出用米シャインパールの集約拠点の整備 実需ニーズに応じた荷姿処理装置の導入													
[受益者] 県内米生産者						[想定される受益者数] 18,000人							
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担		□ 無 ■ 有 事業名 福井県産米販売強化事業 (役割分担)  販売先確保と価格維持のための販売促進活動の強化					
市町との連携状況						他県の状況							



## 福井米穀集約化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	福井米戦略課	課長名	角内 宏幸		
事業主体	福井県農業協同組合				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R5 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	補助												
補助率	県1/2												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	14,200				14,200								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移					12,235	14,200	実需ニーズに応じた荷姿処理装置の導入						
2月現計予算額の推移					12,235								
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	シャインパール生産量 (t) (目標) 実績				(150) 150	(800)	(1,500)	(2,000)	H30 本格生産販売開始 (生産・販売量はふくいブランド米推進協議会で決定)				
活動指標	いちほまれ生産量 (t) (目標) 実績				(8,000) 8,000	(10,000)	(10,750)	(10,750)					
[事業の評価]													
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価					
・シャインパール生産量150 t を達成				地区外からの生糶での輸送・集約 実需ニーズに応じた荷姿処理装置の導入				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

# ふくいそばの魅力全国発信事業

区分	終了	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	福井米戦略課	課長名	角内 宏幸	
事業主体			県、福井そばルネッサンス推進実行委員会		事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	■ 実行予算	事業 開始 年度	R3 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法			直営、補助									
補助率			県1/2、1/3									
福井県長期ビジョン における位置付け			分野 [ 2 成長を創る(産業力) ] 政策 [ 5 農林水産業の力でふくいをブランドアッ ]		関連する県の計画等		[ 新ふくいの農業基本計画 ]					
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本一高い評価（「そばがおいしい都道府県 1位」「おいしいそば産地大賞 2020 1位」）を得ているが、そば処のイメージは低い</li> <li>・他県産との差別化を明確にしたPR対策が必要</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>そば県といえば、どこ？(Jタウンネット調べ) 1位長野県 4位 福井県</li> <li>そばがおいしそうな都道府県 (ニュースサイトしらべぇ調べ) 1位長野県 (ランク外) 福井県</li> </ul>						
[事業目的]												
本県のそばの魅力を県内外に強力にPRするとともに、県産そばの消費拡大を目指す。												
[事業内容]												
1 PR対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>○県外へのPR               <ul style="list-style-type: none"> <li>①日本全国そばグルメ博（R6開催）の企画検討</li> <li>②県外でのふくいそばPR 首都圏で開催されるイベントでそば処福井県やそばグルメ博の開催をPR</li> </ul> </li> <li>○モバイルスタンプラリーの実施               <ul style="list-style-type: none"> <li>③県内観光地や県内外認証店と連携し実施 ふくいそばOnlineを活用し、県内観光地や県内外認証店と連携したスタンプラリーを実施</li> </ul> </li> <li>○ブランド推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>④ブランディング・認証店の拡大 全国に向けて「ふくいのそばは日本一おいしい」のイメージ定着を目指す</li> </ul> </li> </ul>												
[受益者] 県内そば生産者、実需者（そば店等）						[想定される受益者数] 1,550経営体						
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 「ふくいそば」ブランド確立事業 (実績) 大都市の百貨店4か所において県産そば粉100%のそばを提供する店を出店したほか、福井駅前で全日本素人そば打ち名人大会を開催し、県内外で県産そばをPRした。				関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふくい農林水産グルメイベント開催事業 (役割分担) 日本全国そばグルメプレ博の開催事業				
市町との連携状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井市（嶺北連携中枢都市圏）と連携し、県産そば使用店への誘客を促進するためのモバイルスタンプラリーを実施</li> <li>・福井市、大野市、勝山市、越前市、坂井市、永平寺町、池田町、南越前町と連携し、全日本素人そば打ち名人大会を開催</li> </ul>				他県の状況						

## ふくいそばの魅力全国発信事業

区分	終了	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	農林水産部	課名	福井米戦略課	課長名	角内 宏幸				
事業主体	県、福井そばルネッサンス推進実行委員会				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	R3 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度	
事業実施方法	直営、補助											経過年数			2 年
補助率	県1/2、1/3											2 年			2 年
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等								
予算額	0					0									
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>															
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由								
当初予算額の推移		6,901	14,421	19,982	23,890		事業期間終了								
2月現計予算額の推移		4,243	14,421	19,982	23,890										
決算額の推移		4,191	8,657	19,307											
前年度までの 主な増減理由		令和2年度まで「「ふくいそば」ブランド確立事業」 令和3年度から令和5年度まで「ふくいそばの魅力全国発信事業」													
[成果指標等の推移]															
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	県産玄そば使用量の増(t) (目標)		(182)	(200)	(220)			(220)	「おいしい福井県産そば使用店」認証店での年間玄そば使用量						
	実績	165	210	198											
活動指標	スタンプラリー実施回数 (目標)		(1)	(1)	(1)			(1)	モバイルスタンプラリーの実施						
	実績		3	3	2										
[事業の評価]															
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「香福の極み 越前蕎麦」認証店 137店舗</li> <li>・モバイルスタンプラリー 全2回発行スタンプ数 9,175個 (R4比+3,460)</li> </ul>				事業期間終了				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 完了	23,890				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					